



国立大学法人

名古屋工業大学

Nagoya Institute of Technology

概要 2023-2024

CONTENTS

名古屋工業大学憲章、大学の沿革	01
役職員等	02
歴代の校長・学長、組織	03
学部・大学院、センター等	06
海外拠点、プロジェクト研究所	08
役員・教職員数、学生数	09
入学状況	12
奨学生数	15
卒業者・修了者数、進学・就職状況	16
外国人留学生数・国際交流	19
財政状況等	22
キャンパス情報、クラブ・サークル	23
アクセスマップ	25

※名称及び数字については、特に注記したものを除き、
2023年5月1日現在で記載しています。

基本使命

名古屋工業大学は、日本の産業中心地を興し育てることを目的とした中部地域初の官立高等教育機関として設立されたことを尊び、常に新たな産業と文化の揺籃として、革新的な学術・技術を創造し、有為な人材を育成し、これからの社会の平和と幸福に貢献することをその基本使命とする。

ものづくり

名古屋工業大学は、構成員の自由な発想に基づく実践的かつ創造的な研究活動を尊ぶとともに地球規模での研究連携を推進し、既存の工学の枠組みにとらわれることなく、工学が本来有する無限の可能性を信じ、新たな価値の創造に挑戦する。

ひとづくり

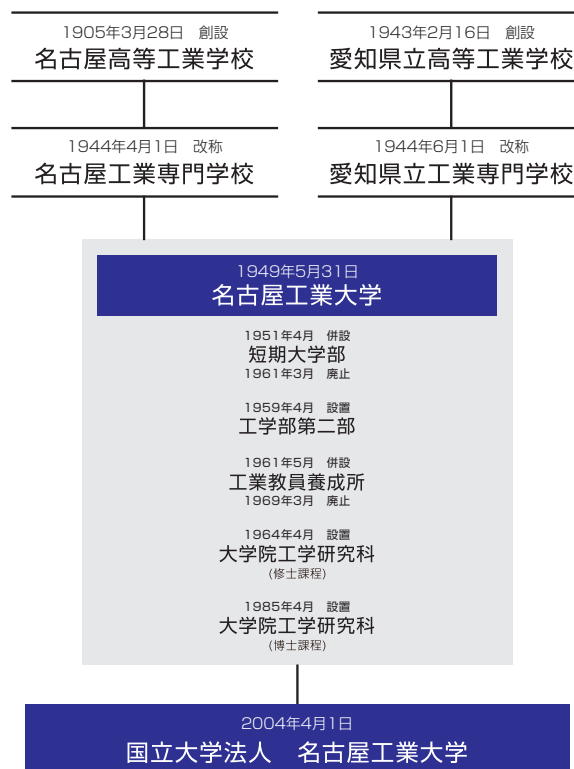
名古屋工業大学は、自ら発見し、創造し、挑戦し、行動することで、工学を礎に新たな学術・技術を創成し世界を変革することのできる個性豊かで国際性に富んだ先導的な人材の育成に専心する。

未来づくり

名古屋工業大学は、国民から負託を受けた開かれた大学として地域および国際社会との調和と連携を重視し、ものづくりとひとづくりを通して平和で幸福な未来社会の実現に向けて邁進する。

2012年1月1日制定

大学の沿革



役職員、経営協議会委員、教育研究評議会評議員

■役職員

学 長	木 下 隆 利
理 事 ・ 副 学 長	小 畑 誠
理 事 ・ 副 学 長	江 龍 修
理 事	磯 貝 勇 壽
監 事	雑 賀 正 浩
監 事	二 村 友 佳 子

副 学 長	柿 本 健 一
副 学 長	前 田 健 一
副 学 長	犬 塚 信 博
副 学 長	横 山 淳 一
副 学 長	井 門 康 司
副 学 長	吉 田 江 依 子
副 学 長	齋 藤 彰 一
図 書 館 長	小 畑 誠

■経営協議会委員

学内委員

木 下 隆 利	学 長
小 畑 誠	理 事 ・ 副 学 長
江 龍 修	理 事 ・ 副 学 長
磯 貝 勇 壽	理 事
柿 本 健 一	副 学 長
井 門 康 司	副 学 長

2023年7月1日現在

学外委員

(五十音順)

石 川 民 子	中部電力ミライズ株式会社執行役員
石 川 靖	経済産業省中部経済産業局地域経済部長
磯 部 利 行	株式会社 FTS 取締役社長
掛 布 勇	株式会社大林組社友
郡 健二郎	公立大学法人名古屋市立大学理事長
神 直 樹	学校法人東邦学園理事長
藤 守 規 雄	株式会社デンソー執行幹部
堀 龍 之	丸の内綜合法律事務所代表弁護士
柳 瀬 英 喜	新日本理化株式会社取締役

■教育研究評議会評議員

学 長	木 下 隆 利
理 事 ・ 副 学 長	小 畑 誠
理 事 ・ 副 学 長	江 龍 修
理 事	磯 貝 勇 壽
副 学 長	柿 本 健 一
副 学 長	前 田 健 一
副 学 長	犬 塚 信 博
副 学 長	横 山 淳 一
副 学 長	井 門 康 司
副 学 長	吉 田 江 依 子
副 学 長	齋 藤 彰 一
図 書 館 長	小 畑 誠
お も ひ 領 域 長	佐 藤 淳
し く み 領 域 長	大 原 繁 男

つ ぐ り 領 域 長	河 邊 伸 二
な が れ 領 域 長	大 北 雅 一
生 命 ・ 応 用 化 学 類 長	岩 田 修 一
物 理 工 学 類 長	高 橋 聡
電 気 ・ 機 械 工 学 類 長	森 西 洋 平
情 報 工 学 類 長	加 藤 昇 平
社 会 工 学 類 長	佐 藤 篤 司
創 造 工 学 教 育 課 程 長	井 戸 田 秀 樹
基 幹 工 学 教 育 課 程 長	増 田 理 子
基 礎 類 長	平 澤 美 可 三
窒 化 物 半 導 体 マ ル チ ビ ジ ネ ス 創 生 セ ン タ ー 長	三 好 実 人
先 進 セ ラ ミ ッ ク ス 研 究 セ ン タ ー 長	藤 正 督

■事務局

副 理 事 ・ 事 務 局 長	宮 川 勉
事 務 局 次 長	遠 藤 典 子
事 務 局 次 長	塚 田 昌 毅
学 務 課 長	竹 内 辰 巳
学 生 生 活 課 長	早 川 修 一
国 際 交 流 課 長	山 口 裕 史
入 試 課 長	戸 田 直 樹
研 究 支 援 課 長	竹 内 美 佐 子
学 術 情 報 課 長	吉 岡 文

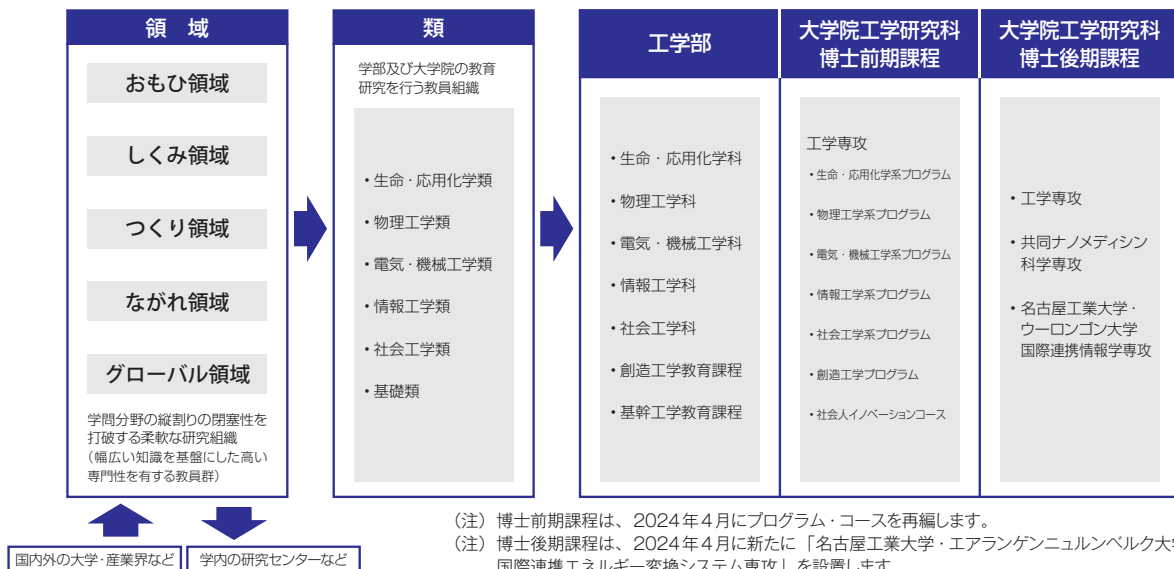
総 務 課 長	水 野 靖 志
企 画 広 報 課 長	大 矢 晃 敬
人 事 課 長	箕 浦 寿 樹
財 務 課 長	坂 田 充 規
経 理 課 長	犬 飼 伸 宏
施 設 企 画 課 長	森 玲
安 全 管 理 室 長	高 見 祐 輝
技 術 部 長	小 畑 誠
技 術 課 長	安 形 保 則

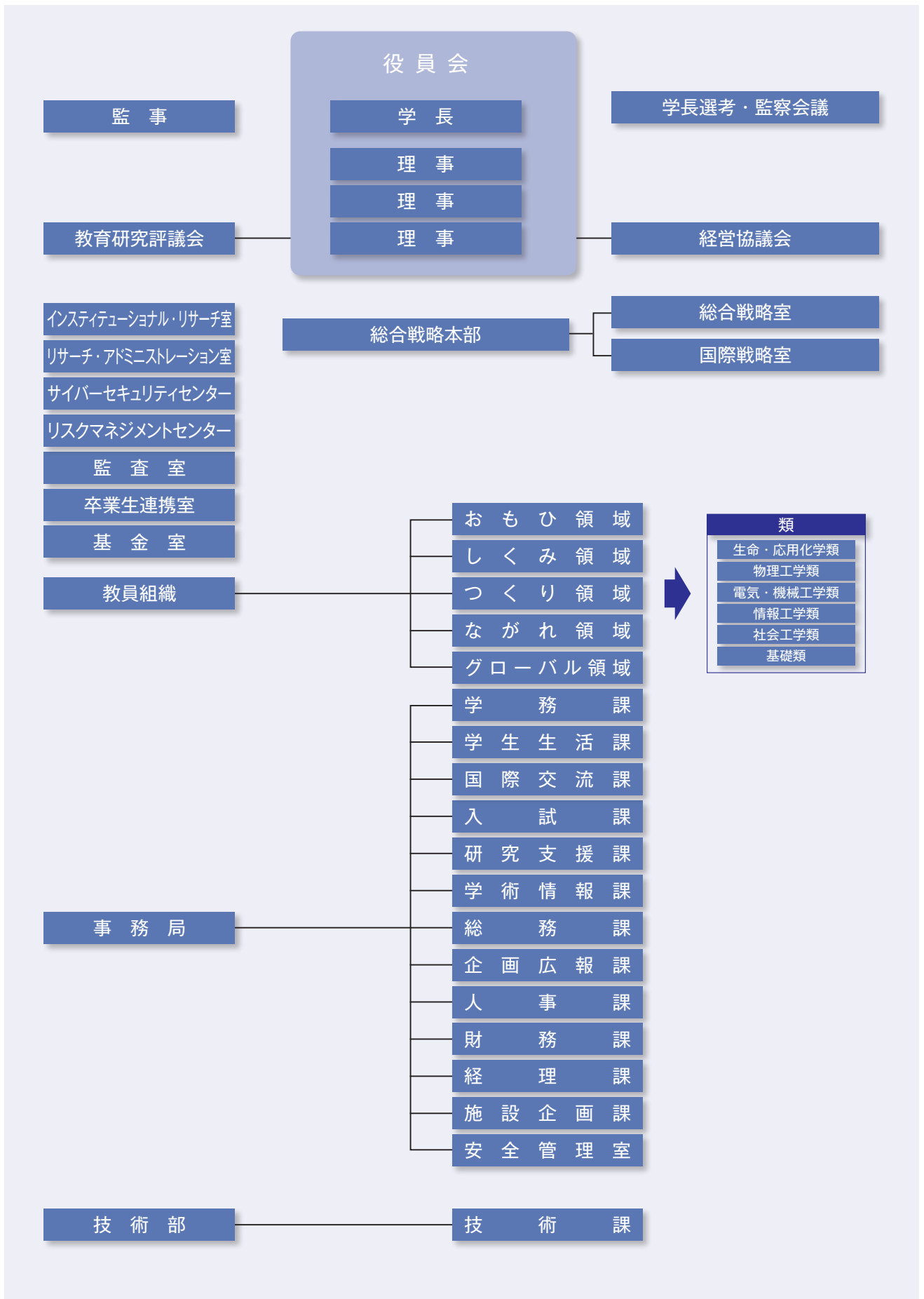
歴代の校長・学長

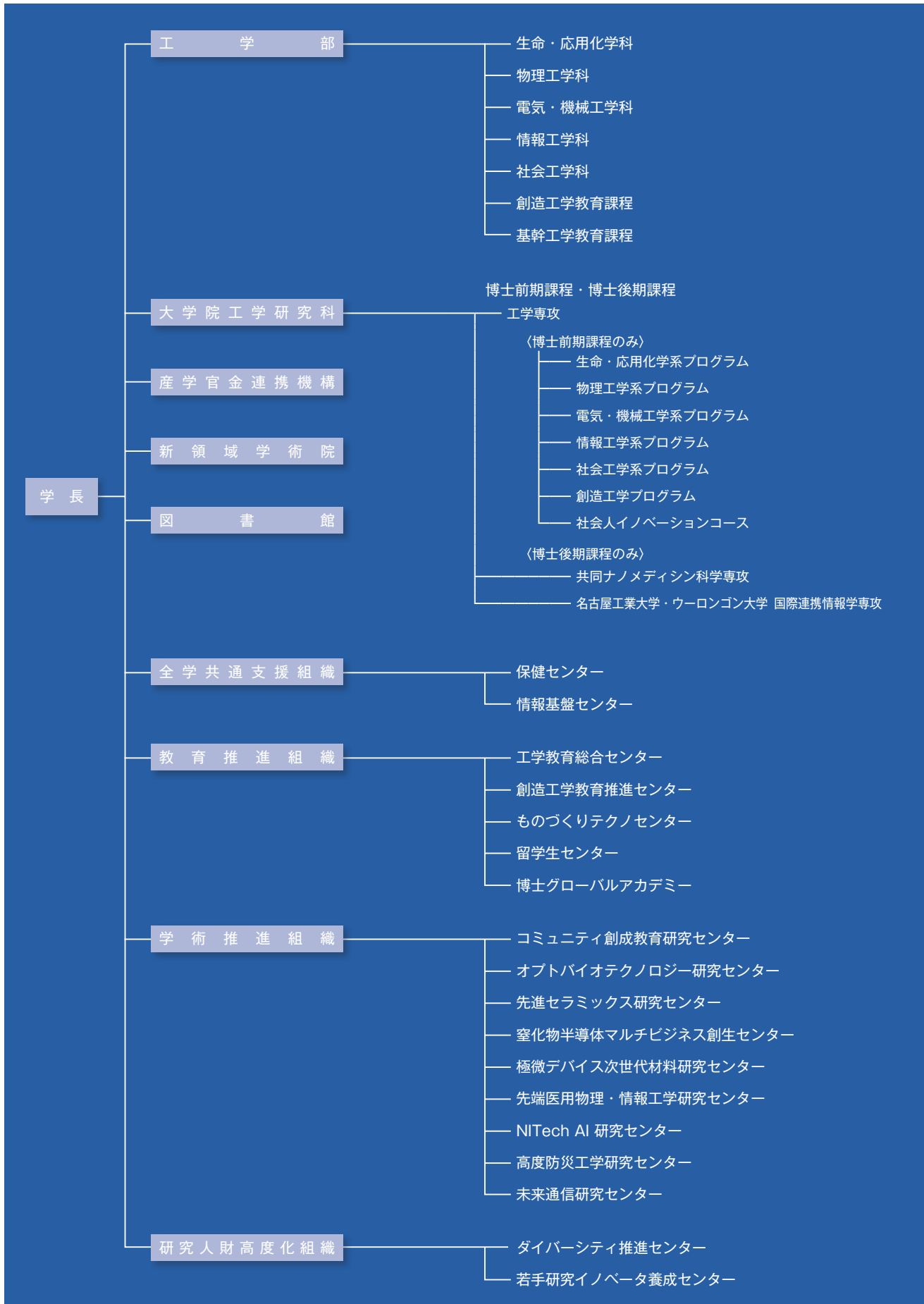
区 分	氏 名	在 職 期 間
名古屋高等工業学校長	土 井 助 三 郎	1905年 4月 ~ 1918年 4月
	武 田 五 一	1918年 4月 ~ 1920年 9月
	森 彦 三	1920年 9月 ~ 1933年 9月
	土 屋 純 一	1933年 9月 ~ 1939年 9月
名古屋工業専門学校長	平 田 徳 太 郎	1939年 9月 ~ 1945年11月
	結 城 朝 恭	1945年11月 ~ 1948年 8月
	清 水 勤 二	1948年 8月 ~ 1951年 3月
愛知県立高等工業学校長	(事務取扱) 平 田 徳 太 郎	1943年 2月 ~ 1943年 9月
愛知県立工業専門学校長	造 賀 常 一	1943年 9月 ~ 1951年 3月
名古屋工業大学長	清 水 勤 二	1949年 5月 ~ 1959年 5月
	佐 藤 知 雄	1959年 5月 ~ 1969年 2月
	(事務取扱) 城 戸 久	1969年 2月 ~ 1969年 9月
	(事務取扱) 村 井 忠 一	1969年10月 ~ 1969年11月
	(事務取扱) 山 田 保	1969年11月 ~ 1970年 1月
	(事務取扱) 森 島 宗 太 郎	1970年 1月 ~ 1970年10月
	森 島 宗 太 郎	1970年11月 ~ 1972年10月
	佐 野 幸 吉	1972年11月 ~ 1978年10月
	武 藤 三 郎	1978年11月 ~ 1984年10月
	太 田 正 光	1984年11月 ~ 1990年10月
	吉 田 彌 智	1990年11月 ~ 1996年10月
	岡 島 達 雄	1996年11月 ~ 2000年10月
	柳 田 博 明	2000年11月 ~ 2004年 1月
	松 井 信 行	2004年 1月 ~ 2010年 3月
	高 橋 実	2010年 4月 ~ 2014年 3月
鵜 飼 裕 之	2014年 4月 ~ 2020年 3月	
木 下 隆 利	2020年 4月 ~	

教員組織

従来の縦割り学問分野による学科組織から離れて、異分野の教員が交流する横断的、学際的な組織であり、研究系組織として「領域」を置いています。領域は、おもひ、しくみ、つくり、ながれという四つの領域があります。各教員は、このいずれかの領域に所属し、教員同士が互いに刺激し合うことで、新たな学際的な研究プロジェクトが起ち上がることを期待するものです。また2016年度には、本学のグローバル教育研究改革・機能強化を強力に推進するために雇用する海外有力大学からの教育研究ユニットの研究者、学長のリーダーシップにより本学の研究力強化を目的として採用する教員を配属する新たな領域として、グローバル領域が設置されました。









工学部

課 程	学 科	分野・コース
高度工学教育課程	生命・応用化学科	生命・物質化学分野 ソフトマテリアル分野 環境セラミックス分野
	物理工学科	材料機能分野 応用物理分野
	電気・機械工学科	電気電子分野 機械工学分野
	情報工学科	ネットワーク分野 知能情報分野 メディア情報分野
	社会工学科	建築・デザイン分野 環境都市分野 経営システム分野
創造工学教育課程 (6年一貫教育)		材料・エネルギーコース 情報・社会コース
基幹工学教育課程 (夜間主・5年課程)		電気・機械工学コース 環境都市工学コース

大学院工学研究科（博士前期課程）

専 攻	プログラム・コース	分野・コース
工学専攻	生命・応用化学系プログラム	生命・物質化学分野 ソフトマテリアル分野 環境セラミックス分野
	物理工学系プログラム	材料機能分野 応用物理分野
	電気・機械工学系プログラム	電気電子分野 機械工学分野
	情報工学系プログラム	ネットワーク分野 知能情報分野 メディア情報分野 情報数理分野
	社会工学系プログラム	建築・デザイン分野 環境都市分野 経営システム分野
	創造工学プログラム	材料・エネルギーコース 情報・社会コース
	社会人イノベーションコース	

注：博士前期課程は、2024年4月にプログラム・コースを再編します。

大学院工学研究科（博士後期課程）

専 攻	領域・部門
工学専攻	生命・応用化学領域 物理工学領域 電気・機械工学領域 情報工学領域 社会工学領域
共同ナノメディシン科学専攻	機能医薬創成学部門 薬物送達・動態科学部門 医薬支援ナノ工学部門
名古屋工業大学・ウーロンゴン大学 国際連携情報学専攻	

注：博士後期課程は、2024年4月に、新たに「名古屋工業大学・エアランゲンニュルンベルク大学国際連携エネルギー変換システム専攻」を設置します。



図書館は、本学の学術情報に関する中心機関として、図書及びその他の資料を収集・管理し、学生・職員に提供し、教育、研究及び総合的教養の向上に資することを目的としています。グループ学習のための個室や一人で集中して学習できるコーナーを設置し、文献収集法の講習を実施するなど学生の能動的な学習を支援しています。

蔵書数

2022年度末現在

媒体	和	洋	計
図 書	264,569冊	207,623冊	472,192冊
雑 誌	2,559種	3,198種	5,757種
電子ブック	1,216	20,362	21,578
電子ジャーナル	129	9,643	9,772

名古屋工業大学機関リポジトリ

名古屋工業大学内で生産された学術情報（博士論文や教員の発表論文など）を検索・閲覧できます。

<https://nitech.repo.nii.ac.jp/>





産学官金連携機構

機構長	概要
江龍 修	組織型研究プロジェクトの企画・立案等を担う「渉外部門」、共同研究や社会連携、人財育成プロジェクトの管理・運営を担う「事業創造・人財育成部門」、学内の大型・共用教育研究設備の管理・利用促進を担う「設備共用部門」の3部門で構成されています。

新領域大学院

院長	概要
横山 淳一	新領域大学院は「融合研究」、「海外研究者招へい」、「若手研究者の人材育成」の3つの事業を推進します。これらの事業を軸に、海外の研究者と連携しながら研究環境を充実させ、本学の研究力増強を進めています。

全学共通支援組織

名称	センター長	概要
保健センター	石塚 佳奈子	健康相談や応急処置、安全管理室と連携して各種健康診断の事後措置や職場巡視等を行っています。大学構成員の健康支援を使命とし、疾病の発症予防、早期発見、再発予防を目指します。
情報基盤センター	松尾 啓志	キャンパス情報ネットワークを含む基盤的情報システムの運用管理を行うとともに、システムを用いた教育・研究・学術情報サービス及びその他業務の利用に供するものとし、教育・研究の進展や地域との連携の推進に資することを目的としています。

教育推進組織

名称	センター長・院長	概要
工学教育総合センター	上原 直人	入学から学修、卒業および就職に至るまでを総合的に把握した上で、継続的な学生支援を推進すると同時に、本学の工学教育の質を向上することを目的とします。
創造工学教育推進センター	犬塚 信博	創造工学教育課程の特徴的な教育の企画・運営・評価を目的として、産業界と連携した PBL 演習や海外大学とのネットワークを活用した研究インターンシップの運営等を行っています。
ものづくりテクノセンター	西田 政弘	学生及び社会人に対し高度な実践的のものづくり教育を行うとともに、ものづくり教育システムの開発及び研究並びにものづくりに関する研究を行うことを目的としています。
留学生センター	松浦 千佳子	外国人留学生の修学支援のために、2つの日本語コースを開講しています。また、留学生と日本人学生がともに学ぶ機会を提供することで、グローバル人材として成長することを支援し、キャンパスのグローバル化を推進します。
博士グローバルアカデミー	柿本 健一	エアランゲンニュルンベルク大学との連携に基づき、世界トップレベルの博士人材育成共創プログラムによって、地域産業界が求めるグローバル人材の育成を推進します。

学術推進組織

名称	センター長	概要
コミュニティ創成教育研究センター	白松 俊	工学と人文社会科学の視点を融合し、コミュニティの良い在り方を工学的に探索しています。市民参加型ワークショップや地域コミュニティとの共創により、地域社会の問題解決に寄与する技術の社会実装を目指します。
オプトバイオテクノロジー研究センター	神取 秀樹	光の本質及び光励起現象を正しく理解し、全く新しい材料を生物から又は生物に範を得て創製するとともに、光を利用した医療分野への展開を行う等、光に関わる生命現象を工学として解析することにより、全く新しい産業の創出に貢献することを目的としています。
先進セラミックス研究センター	藤 正督	地球規模の環境・資源・エネルギー問題を解決し、持続型社会の構築を実現するため多様な新価値を探索する国際的・学際的・融合的な先進セラミックスの工学研究を実施し、社会に還元することを目的としています。
窒化物半導体マルチビジネス創成センター	三好 実人	大学が有する「Siの基板上に GaN 結晶を成長する技術」を核に、窒化物半導体パワーデバイスの実用化・事業化に向けた研究開発推進拠点です。
極微デバイス次世代材料研究センター	三好 実人	新規半導体材料による機能デバイスの創成とその応用に係る設計・要素技術の確立を進め、以て、持続的社会的の実現と共に教育・研究の進展に資することを目的としています。
先端医用物理・情報工学研究センター	平田 晃正	公衆衛生・医療・製品設計が抱える諸問題を各種解析、データ科学により解決します。ヒトに関する新規学術分野を確立し国内外の先端研究拠点と連携し、俯瞰的な視座を備えた人材を育成することを目的としています。
NItech AI 研究センター	加藤 昇平	社会のための AI 研究によるイノベーションハブ実現をめざし、先端的・革新的な知能計算技術の追求、幅広い出口による産業界・地域社会への貢献、学術・産業界グローバル展開と AI に関する人材育成を目的としています。
高度防災工学研究センター	井戸田 秀樹	自然ハザードの発生過程の解明による災害リスクの予測、防災・減災の新技術の開発と高度化、防災・減災技術の社会実装と技術者教育による、災害に強い地域社会の構築をセンターの目的としています。
未来通信研究センター	各務 学	デジタル社会を支える各種モビリティの高速通信、およびその高信頼性の研究を国際標準化等のルールメイキングにより実践し、通信性能を正確に評価するテストハウス機能も備えた教育研究拠点を構築します。

研究者人財高度化組織

名称	センター長	概要
ダイバーシティ推進センター	井門 康司	ダイバーシティ・アンド・インクルージョンの理念に基づき、ライフイベント期の研究者支援・女性工学人材の裾野拡大の取組みを中心に実施し、多様な人材が個性と能力を十分に発揮できる環境の構築に努めています。
若手研究イノベータ養成センター	小畑 誠	2009年に設置され、2015年以降は、新規採用されたすべてのテニユアトラック助教及びスタートアップ助教の育成とテニユア審査を行っています。2023年4月時点においては、25名の助教が所属しています。



名古屋工業大学 FAU 連携事務所

所長：柿本 健一 設置：2013年7月

ドイツ / エアランゲンニュルンベルク大学内 (FAU) に設置されている「名古屋工業大学FAU連携事務所」は、日独共同大学院プログラム「エネルギー変換システム / 材料からデバイスまで」等を通じて、同大学との教育研究交流を進めています。

連絡先：kokusai@adm.nitech.ac.jp

プロジェクト研究所

<https://www.nitech.ac.jp/research/cpsystem08.html>



プロジェクト研究所は、学際プロジェクトや産学官連携に資する研究を推進するもので、事業に要する経費は、各年度2,000万円以上の外部資金をもって充て、設置期間は3年以上5年以下とすることを設置の条件としています。

研究所の名称	研究代表者 (研究所長)
日本ガイシ 革新的環境イノベーション研究所	早川 知克
共創 IoT システム基盤研究所	大塚 孝信
界面制御工学研究所	白井 孝
窒化ガリウム系ヘテロエピタキシャル研究所	三好 実人
国際音声言語生成技術研究所	徳田 恵一
データ創出活用型マテリアル開発研究所	日原 岳彦
ものづくり DX 研究所	産学官金連携機構長
豊田自動織機スマートインダストリー研究所	産学官金連携機構長
生体複合物理工学研究所	平田 晃正
ミリ波テラヘルツ波システム研究所	榊原久二男
ピアメカニクス・高機能モーションシステム研究所	岩崎 誠

注：設置順

役員・教職員数

■役員数

学 長			理 事			監 事			合 計		
男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1		1	3		3	1	1	2	5	1	6

■教員数（本務者）

年齢区分	教 授			准 教 授			助 教			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
～24歳												
25～34歳				1		1	23	8	31	24	8	32
35～44歳	1		1	36	8	44	19	4	23	56	12	68
45～54歳	34	3	37	50	8	58	8		8	92	11	103
55～64歳	91	7	98	32	1	33	3		3	126	8	134
65歳	9		9	1		1				10		10
計	135	10	145	120	17	137	53	12	65	308	39	347

注：年齢は年度末（2023年3月31日）時点の年齢とする。

■職員数（本務者）

事務職員			技術系職員			医療職員			合 計		
男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
67	66	133	32	11	43		1	1	99	78	177

注：職員数（本務者）とは、特定有期雇用職員・再雇用職員・参事を除く、常勤職員を示す。

工学部

学科等名	入学定員	収容定員	現員														
			1年次			2年次			3年次			4年次			合計		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
生命・応用化学科	210 (2)	840 (4)	150 (2)	69 (1)	219 (3)	150 (3)	60 (0)	210 (3)	147 (3)	63 (2)	210 (5)	182 (5)	56 (0)	238 (5)	629 (13)	248 (3)	877 (16)
物理工学科	105 (2)	420 (4)	106 (0)	3 (0)	109 (0)	102 (0)	5 (0)	107 (0)	100 (0)	8 (1)	108 (1)	113 (2)	5 (0)	118 (2)	421 (2)	21 (1)	442 (3)
電気・機械工学科	200 (2)	800 (4)	179 (4)	26 (0)	205 (4)	188 (3)	20 (0)	208 (3)	182 (4)	23 (0)	205 (4)	213 (9)	40 (1)	253 (10)	762 (20)	109 (1)	871 (21)
情報工学科	145 (2)	580 (4)	144 (3)	12 (0)	156 (3)	128 (1)	14 (1)	142 (2)	140 (1)	8 (1)	148 (2)	182 (7)	11 (1)	193 (8)	594 (12)	45 (3)	639 (15)
社会工学科	150 (2)	600 (4)	128 (0)	31 (0)	159 (0)	117 (1)	36 (1)	153 (2)	115 (4)	37 (1)	152 (5)	132 (5)	47 (4)	179 (9)	492 (10)	151 (6)	643 (16)
創造工学教育課程	100	400	82 (0)	21 (0)	103 (0)	77 (0)	23 (0)	100 (0)	88 (0)	12 (0)	100 (0)	87 (0)	34 (0)	121 (0)	334 (0)	90 (0)	424 (0)
基幹工学教育課程	20	40	20 (0)	2 (0)	22 (0)	16 (0)	4 (0)	20 (0)							36 (0)	6 (0)	42 (0)
生命・物質工学科*												1 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)
計	930 (10)	3,680 (20)	809 (9)	164 (1)	973 (10)	778 (8)	162 (2)	940 (10)	772 (12)	151 (5)	923 (17)	910 (28)	193 (6)	1,103 (34)	3,269 (57)	670 (14)	3,939 (71)

注1：() は、3年次編入学定員を外数で示す。

注2：() は、外国人留学生を内数で示す。

注3：2016年4月学科改組を実施。※印は改組前の学科を指す。

注4：2022年4月改組を実施。2021年度以前入学者は、工学部 第一部 所属。

注5：基幹工学教育課程は、夜間主・5年課程。

工学部（第二部）

学科名	入学定員	収容定員	現員																	
			1年次			2年次			3年次			4年次			5年次			合計		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
物質工学科*		15							4	1	5	2	2	4	5	3	8	11	6	17
機械工学科*		15							4	1	5	4	0	4	2	1	3	10	2	12
電気情報工学科*		15							5	0	5	5	0	5	9	1	10	19	1	20
社会開発工学科*		15							4	1	5	5	0	5	5	1	6	14	2	16
計		60							17	3	20	16	2	18	21	6	27	54	11	65

注1：2022年4月改組を実施。※印は改組前の学科を指す。

注2：2021年4月の入学者をもって第二部学生の募集停止。

学生数

■大学院工学研究科 博士前期課程

専攻名	入学定員	収容定員	現員								
			1年次			2年次			合計		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計
工学専攻	686 (10)	1,362 (10)	601 (10)	128 (6)	729 (16)	629 (29)	126 (13)	755 (42)	1,230 (39)	254 (19)	1,484 (58)
(内訳)											
生命・応用化学系プログラム			121 (2)	49 (0)	170 (2)	129 (2)	46 (1)	175 (3)	250 (4)	95 (1)	345 (5)
物理学系プログラム			77 (1)	2 (0)	79 (1)	78 (3)	5 (1)	83 (4)	155 (4)	7 (1)	162 (5)
電気・機械工学系プログラム			154 (2)	14 (1)	168 (3)	164 (7)	11 (2)	175 (9)	318 (9)	25 (3)	343 (12)
情報工学系プログラム			109 (3)	14 (4)	123 (7)	116 (12)	8 (2)	124 (14)	225 (15)	22 (6)	247 (21)
社会学系プログラム			80 (2)	24 (1)	104 (3)	72 (5)	27 (7)	99 (12)	152 (7)	51 (8)	203 (15)
創造工学プログラム			54 (0)	25 (0)	79 (0)	70 (0)	29 (0)	99 (0)	124 (0)	54 (0)	178 (0)
社会人イノベーションコース			6 (0)	0 (0)	6 (0)				6 (0)	0 (0)	6 (0)
計	686 (10)	1,362 (10)	601 (10)	128 (6)	729 (16)	629 (29)	126 (13)	755 (42)	1,230 (39)	254 (19)	1,484 (58)

注1：() は、大学院規則第8条第3項に定める標準修業年限を1年以上2年未満とする定員を内数で示す。

注2：() は、外国人留学生を内数で示す。

■大学院工学研究科 博士後期課程

専攻名	入学定員	収容定員	現員											
			1年次			2年次			3年次			合計		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
工学専攻	37	74	26 (3)	7 (3)	33 (6)	28 (3)	5 (5)	33 (8)				54 (6)	12 (8)	66 (14)
共同ナノメディシン科学専攻	3	9	2 (1)	0 (0)	2 (1)	2 (0)	1 (0)	3 (0)	2 (1)	1 (1)	3 (2)	6 (2)	2 (1)	8 (3)
名古屋工業大学・ウーロンゴン大学 国際連携情報学専攻	2	6	1 (1)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	4 (4)
生命・応用化学専攻*		9							15 (2)	1 (0)	16 (2)	15 (2)	1 (0)	16 (2)
物理学専攻*		5							7 (4)	2 (1)	9 (5)	7 (4)	2 (1)	9 (5)
電気・機械工学専攻*		9							27 (8)	3 (3)	30 (11)	27 (8)	3 (3)	30 (11)
情報工学専攻*		7							12 (4)	1 (0)	13 (4)	12 (4)	1 (0)	13 (4)
社会学専攻*		7							27 (4)	12 (2)	39 (6)	27 (4)	12 (2)	39 (6)
計	42	126	29 (5)	7 (3)	36 (8)	31 (4)	6 (5)	37 (9)	90 (23)	22 (9)	112 (32)	150 (32)	35 (17)	185 (49)

注1：2022年4月専攻改組を実施。※は改組前の専攻を指す。

注2：() は、外国人留学生を内数で示す。

2023年度入学状況

工学部

学 科 名	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	
生命・応用化学科	推薦	20	20 (10)	20 (10)	13 (6)	13 (6)
	前期	120	343 (113)	319 (101)	133 (43)	129 (42)
	後期	70	465 (145)	216 (61)	92 (26)	74 (20)
	私費	若干名	13 (6)	12 (5)	5 (1)	3 (1)
	国費・政費	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
物理工学科	推薦	10	7 (0)	7 (0)	7 (0)	7 (0)
	前期	60	278 (14)	270 (14)	65 (2)	65 (2)
	後期	35	374 (20)	194 (9)	43 (1)	37 (1)
	私費	若干名	2 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)
	国費・政費	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
電気・機械工学科	推薦	30	90 (65)	90 (65)	25 (17)	25 (17)
	前期	105	329 (21)	317 (19)	112 (6)	111 (6)
	後期	65	515 (25)	229 (14)	83 (3)	65 (3)
	私費	若干名	15 (0)	11 (0)	3 (0)	3 (0)
	国費・政費	若干名	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)
情報工学科	推薦	15	32 (7)	32 (7)	16 (4)	16 (4)
	前期	85	341 (31)	323 (27)	89 (5)	89 (5)
	後期	45	456 (38)	230 (19)	55 (4)	48 (3)
	私費	若干名	18 (1)	16 (1)	4 (1)	2 (0)
	国費・政費	若干名	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)
社会工学科 (建築・デザイン分野)	総合	3	3 (3)	3 (3)	2 (2)	2 (2)
	前期	42	193 (56)	188 (53)	44 (10)	44 (10)
	後期	25	248 (65)	133 (35)	30 (6)	29 (6)
	私費	若干名	3 (1)	3 (1)	0 (0)	0 (0)
	国費・政費	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
社会工学科 (環境都市分野)	推薦	3	15 (3)	15 (3)	3 (1)	3 (1)
	前期	25	73 (11)	72 (11)	28 (3)	28 (3)
	後期	17	144 (21)	77 (7)	21 (2)	18 (2)
	私費	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	国費・政費	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
社会工学科 (経営システム分野)	推薦	3	5 (1)	5 (1)	4 (1)	4 (1)
	前期	18	81 (19)	76 (19)	19 (3)	19 (3)
	後期	14	82 (16)	42 (7)	14 (4)	12 (3)
	私費	若干名	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	国費・政費	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
創造工学教育課程 (材料・エネルギーコース)	推薦	24	39 (9)	39 (9)	24 (5)	24 (5)
	前期	21	44 (11)	37 (10)	21 (5)	21 (5)
	後期	15	89 (10)	50 (5)	18 (3)	16 (3)
創造工学教育課程 (情報・社会コース)	推薦	16	28 (8)	28 (8)	19 (5)	19 (5)
	前期	14	44 (10)	43 (9)	14 (2)	13 (2)
	後期	10	109 (22)	60 (10)	10 (1)	10 (1)
基幹工学教育課程 (電気・機械工学コース)	総合	2	10 (1)	10 (1)	4 (1)	4 (1)
	推薦	8	14 (0)	14 (0)	8 (0)	8 (0)
基幹工学教育課程 (環境都市工学コース)	総合	2	7 (1)	7 (1)	3 (1)	3 (1)
	推薦	8	6 (0)	6 (0)	7 (0)	7 (0)
計	推薦	137	256 (103)	256 (103)	126 (39)	126 (39)
	総合	7	20 (5)	20 (5)	9 (4)	9 (4)
	前期	490	1,726 (286)	1,645 (263)	525 (79)	519 (78)
	後期	296	2,482 (362)	1,231 (167)	366 (50)	309 (42)
	私費	若干名	53 (11)	43 (8)	12 (2)	8 (1)
	国費・政費	若干名	2 (0)	2 (0)	2 (0)	2 (0)
合計	930	4,539 (767)	3,197 (546)	1,040 (174)	973 (164)	

注1:「私費」は私費外国人留学生、「国費」は国費外国人留学生、「政費」はマレーシア政府派遣留学生を示す。

注2:()は、女子を内数で示す。

2023年度入学状況

2023年度入学状況

■工学部第一部編入学・転入学

学科名	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
生命・応用化学科	2	4 (2)	4 (2)	1 (0)	0 (0)
物理工学科	2	4 (0)	4 (0)	2 (0)	2 (0)
電気・機械工学科	2	31 (3)	28 (3)	9 (0)	3 (0)
情報工学科	2	15 (0)	15 (0)	6 (0)	4 (0)
社会工学科	2	11 (2)	10 (1)	4 (0)	3 (0)
計	10	65 (7)	61 (6)	22 (0)	12 (0)

注：() は、女子を内数で示す。

■大学院工学研究科博士前期課程

工学専攻プログラム・コース名	入試別	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
生命・応用化学系プログラム	推薦	59	59 (31)	59 (31)	59 (31)	59 (31)
	一般	104	142 (24)	141 (24)	114 (20)	110 (18)
	私費	若干名	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)
	国費・政費・ABE・SDGs・JICA・ものづくり	若干名	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)
物理工学系プログラム	推薦	28	28 (1)	28 (1)	28 (1)	28 (1)
	一般	44	69 (2)	67 (2)	54 (2)	51 (1)
	私費	若干名	3 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (0)
	国費・政費・ABE・SDGs・JICA・ものづくり	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
電気・機械工学系プログラム	推薦	54	59 (6)	59 (6)	56 (6)	56 (6)
	一般	96	150 (13)	146 (13)	119 (8)	109 (7)
	私費	若干名	4 (0)	3 (0)	1 (0)	1 (0)
	国費・政費・ABE・SDGs・JICA・ものづくり	若干名	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)
情報工学系プログラム	推薦	31	33 (6)	33 (6)	31 (5)	30 (5)
	一般	71	113 (8)	112 (8)	91 (6)	86 (5)
	私費	若干名	13 (7)	11 (6)	6 (4)	5 (3)
	国費・政費・ABE・SDGs・JICA・ものづくり	若干名	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)
社会工学系プログラム	推薦	39	42 (17)	40 (15)	39 (15)	39 (15)
	一般	50	80 (14)	79 (13)	64 (9)	63 (9)
	私費	若干名	2 (0)	2 (0)	1 (0)	1 (0)
	国費・政費・ABE・SDGs・JICA・ものづくり	若干名	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)
社会人イノベーションコース	8月選抜	10	3 (0)	3 (0)	3 (0)	3 (0)
	2月選抜	若干名	2 (0)	2 (0)	2 (0)	2 (0)
創造工学プログラム	推薦	100	82 (25)	82 (25)	82 (25)	79 (25)
計	推薦	211	221 (61)	219 (59)	213 (58)	212 (58)
	創造推薦	100	82 (25)	82 (25)	82 (25)	79 (25)
	一般	365	554 (61)	545 (60)	442 (45)	419 (40)
	社会人イノベーションコース	10	5 (0)	5 (0)	5 (0)	5 (0)
	私費	若干名	24 (7)	21 (6)	8 (4)	7 (3)
	国費・政費・ABE・SDGs・JICA・ものづくり	若干名	6 (2)	6 (2)	6 (2)	6 (2)
	合計	686	892 (156)	878 (152)	756 (134)	728 (128)

注1：「私費」は私費外国人留学生、「国費」は国費外国人研究留学生、「政費」は外国政府派遣大学院留学生、「ABE」は ABE イニシアティブ留学生、「SDGs」は SDGs グローバルリーダーコース留学生、「JICA」は JICA 技術協力プロジェクト留学生、「ものづくり」はものづくり愛知留学生を示す。

注2：() は、女子を内数で示す。

■大学院工学研究科博士後期課程

専攻名	入試別	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
工学専攻	一般（1次）	37	13 (3)	13 (3)	13 (3)	13 (3)
	一般（2次）	若干名	17 (3)	17 (3)	17 (3)	16 (3)
	一般（3次）	若干名	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)
	国費・政費	若干名	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)
	中国政府派遣	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
共同ナノメディシン科学専攻	一般（1次）	3	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)
	一般（2次）	若干名	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)
	10月入学	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	国費・政費	若干名	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)
名古屋工業大学・ウーロンゴン大学 国際連携情報学専攻	一般（1次）	1	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	一般（2次）	若干名	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)
	10月入学	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	相手大学入学	1	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	一般（1次）	41	14 (3)	14 (3)	14 (3)	14 (3)
	一般（2次）	若干名	19 (3)	19 (3)	19 (3)	17 (3)
	一般（3次）	若干名	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)
	10月入学	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	国費・政費	若干名	2 (0)	2 (0)	2 (0)	2 (0)
	中国政府派遣	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	国際連携専攻 相手大学入学	1	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	合計	42	38 (7)	38 (7)	38 (7)	36 (7)

注1：「国費」は国費外国人研究留学生、「政費」は外国政府派遣大学院留学生、「中国政府派遣」は中国政府派遣大学院生を示します。

注2：（ ）は、女子を内数で示す。

2023年度入学状況

2023年度入学状況、奨学生数

2023年度入学者出身学校所在都道府県

地区	高度工学教育課程及び創造工学教育課程			基幹工学教育課程				
	人数	比率 (%)	内訳	人数	比率 (%)	内訳		
北海道	4	0.4	—	0	0	—		
東北	3	0.3	—	0	0	—		
関東 甲信越	27	2.8	茨城	1	1	4.5	茨城	0
			栃木	3			栃木	0
			群馬	2			群馬	0
			埼玉	4			埼玉	0
			千葉	1			千葉	0
			東京	3			東京	0
			神奈川	3			神奈川	0
			新潟	2			新潟	0
			山梨	2			山梨	0
			長野	6			長野	1
東海 北陸	786	82.7	富山	6	19	86.5	富山	0
			石川	16			石川	0
			福井	7			福井	0
			岐阜	99			岐阜	3
			静岡	35			静岡	1
			愛知	565			愛知	15
			三重	58			三重	0
			滋賀	20			滋賀	1
近畿	86	9.0	京都	10	1	4.5	京都	0
			大阪	16			大阪	0
			兵庫	26			兵庫	0
			奈良	10			奈良	0
			和歌山	4			和歌山	0
			鳥取	0			鳥取	0
中国 四国	19	2	島根	1	1	4.5	島根	0
			岡山	6			岡山	0
			広島	3			広島	0
			山口	0			山口	0
			徳島	2			徳島	0
			香川	2			香川	1
			愛媛	5			愛媛	0
			高知	0			高知	0
			九州・沖縄	13			1.4	—
その他	13	1.4	—	0	0	—		
計	951	100	—	22	100	—		

奨学生数

2023年2月1日現在

		第一種	第二種	給付型	私費外国人 留学生学習 奨励費	地方公共 団体	財団法人 等	大学独自 奨学金	財団法人 等 (留学生)	奨学生 合計	学生数に 対する比率
工学部	第一部 高度工学教育課程 創造工学教育課程	333	266	227	9	3	59	23	7	927	23.78%
	第二部 基幹工学教育課程	11	9	13	0	0	0	1	0	34	31.19%
大学院 工学研究科	博士前期	301	23	—	4	0	36	29	19	412	27.78%
	博士後期	12	0	—	1	0	11	0	10	34	18.58%

卒業生・修了者数

工学部

学 科 名		2022年度卒業生	累 計
第 一 部	生命・応用化学学科	208	825
	物理工学科	104	410
	電気・機械工学科	209	834
	情報工学科	148	556
	社会工学科	161	615
	創造工学教育課程	84	379
	生命・物質工学科*	3	1,895
	環境材料工学科*	1	1,176
	機械工学科*	3	2,309
	電気電子工学科*	1	1,718
	情報工学科*	1	1,904
	旧学科	—	40,152
	計	923	52,773
第 一 部	物質工学科	5	191
	機械工学科	9	173
	電気情報工学科	2	192
	社会開発工学科	5	157
	旧学科	—	6,379
計	21	7,092	
工学部計		944	59,865

大学院工学研究科

専 攻 名		2022年度修了者	累 計
博士前期課程	工学専攻	698	1,387
	工学専攻(社会人イノベーションコース)	10	27
	生命・応用化学専攻*	2	708
	旧専攻	—	15,893
	計	710	18,015
博士後期課程	生命・応用化学専攻	11	34
	物理工学専攻	1	12
	電気・機械工学専攻	7	31
	情報工学専攻	5	17
	社会工学専攻	9	33
	共同ナノメディン科学専攻	1	20
	国際連携情報学専攻	0	2
	情報工学専攻*	1	114
	社会工学専攻*	1	111
	旧専攻	—	923
計	36	1,297	
修士課程計		—	2,452
大学院工学研究科計		746	21,764

※印のある学科・専攻は改組前のものとする。

2022年度卒業生・修了者の進学状況

進学状況

(1) 進学率

出 身 区 分		卒業・修了者	進学者	進学率
工学部	第一部	923名	702名	76.1%
	第二部	21名	6名	28.6%
大学院工学研究科(博士前期課程)		710名	16名	2.3%

(2) 進学先

進学先	出 身				計
	学 部		大学院		
	第一部	第二部	博士前期	博士後期	
名古屋工業大学	673	5	14	0	692
名古屋大学	7	0	0	0	7
東京工業大学	6	0	0	0	6
大阪大学	5	0	0	0	5
東京大学	3	0	1	0	4
京都大学	2	0	0	0	2
筑波大学	2	0	0	0	2
航空大学校	1	0	0	0	1
東北大学	1	0	0	0	1
奈良先端科学技術大学院大学	1	0	0	0	1
広島大学	0	0	1	0	1
北陸先端技術大学院大学	1	0	0	0	1
早稲田大学	0	1	0	0	1
計	702	6	16	0	724

2022年度卒業生・修了者の就職状況

区 分		学 部		大学院		合 計
		第一部	第二部	前期課程	後期課程	
進学者数		702	6	16 ^{*1}	0	724
就職者数	正規の職員	196	14	685 ^{*1}	33	928
	正規の職員等でない者 ^{*2} (雇用契約が1年以上かつフルタイム勤務相当の者)	1	0	0	2	3
その他		24	1	10	1	36
計		923	21	710	36	1,690
農業、林業		1	0	0	0	1
漁業		0	0	0	0	0
鉱業、採石業、砂利採取業		0	0	0	0	0
建設業		32	0	55	1	88
製造業		89	6	433	7	535
電気・ガス・熱供給・水道業		5	0	41	2	48
情報通信業		29	2	97	3	131
運輸業、郵便業		2	0	8	0	10
卸売業、小売業		5	0	3	0	8
金融業、保険業		3	0	1	0	4
不動産業、物品賃貸業		1	0	7	0	8
学術研究、専門・技術サービス業		7	0	10	5	22
宿泊業、飲食サービス業		0	1	1	0	2
生活関連サービス業、娯楽業		2	0	1	0	3
教育、学習支援業		2	1	3	16	22
医療、福祉		0	0	1	0	1
複合サービス事業		1	0	1	0	2
サービス業		4	1	5	0	10
公務		11	3	8	1	23
上記以外		3	0	10	0	13
計		197	14	685	35	931

※1 就職進学者1名を含む

※2 雇用の期間が1年以上で期間の定めがあるものであり、かつ1週間の所定の労働時間がおおむね40~30時間程度の者を指す。

■就職状況

https://www.nitech.ac.jp/campus/employment/course_employment.html



(1) 就職率

出身区分		求職者	求人倍率	就職者	就職率
工学部	第一部	201名	17.9	197名	98.0%
	第二部	14名		14名	100.0%
大学院工学研究科	博士前期課程	688名	3.3	685名	99.6%
	博士後期課程	35名		35名	100.0%

注1：現職者32名（第一部1名、博士前期課程12名、博士後期課程19名）を含む

注2：就職進学者（博士前期課程1名）を含む

(2) 主な就職先

産業界

学部（一部・二部）	大学院博士課程（前期・後期）
アイホン	デンソー
オービック	トヨタ自動車
住友電装	豊田自動織機
大成建設	ブラザー工業
アイシン	中部電力パワーグリッド
大林組	トヨタ紡織
トヨタシステムズ	アイシン
トヨタ自動車	日本ガイシ
トヨタ車体	村田製作所
マキタ	中部電力
アビームシステムズ	三菱電機
イノアックコーポレーション	キオクシア
イビデン	東邦ガス
ウッドホーム	清水建設
エサキホーム	本田技研工業
システムサーバー	シャープ
関ヶ原製作所	セイコーエプソン
竹中工務店	東海旅客鉄道
タマディック	豊田合成
中部電力パワーグリッド	ノリタケカンパニーリミテド
トヨタ紡織	マキタ
日東工業	リンナイ
日本特殊陶業	イビデン
林テレンプ	NTT データ東海
三菱電機	川崎重工
	ヤフー
	アドヴィックス
	AGC
	NTT 西日本
	京セラ
	ソフトバンク
	東亜合成
	トヨタシステムズ
	トヨタ車体
	日本特殊陶業
	日本 IBM
	パナソニック
	浜松ホトニクス
	朝日インテック
	アドマテックス
	アビームシステムズ
	オークマ
	大林組
	ジェイテクト
	中部テレコミュニケーション
	日清食品ホールディングス
	日本電気
	日本電気硝子
	野村総合研究所
	パナソニックエナジー
	パナソニックコネク
	パロマ
	ピーネックスソリューションズ
	日立製作所
	三井化学
	ヤマハ発動機
	LIXIL

官公庁、非営利法人

学部（一部・二部）	大学院博士課程（前期・後期）
愛知県	国土交通省
名古屋市	愛知県
京都市	大垣市
自衛隊	豊田市
田原市	名古屋市
豊田市	
名古屋港管理組合	
福井県	
防衛省	
三重県	

注：官公庁は、教育機関を除く

外国人留学生数

外国人留学生数

外国人留学生数一覧（国・地域別）

区 分 国・地域	国費等外国人留学生					私費外国人留学生										計														
	学 部 生	学 部 研 究 生	大学院		日 本 語 研 修 生	学 部 生	学 部 研 究 生	大学院		学 部 生	学 部 研 究 生	大学院		科 目 等 履 修 生	学 部 生	大 学 院	計	学 部 生	※学 部 研 究 生 等	大学院		日 本 語 研 修 生	科 目 等 履 修 生	総 計						
			博 士	研 究 生				博 士	研 究 生			博 士	研 究 生							博 士	研 究 生				博 士	研 究 生				
			前 期	後 期				前 期	後 期			前 期	後 期							前 期	後 期				前 期	後 期				
アフガニスタン												1 (1)				1 (1)								1 (1)						
イタリヤ															2	2					2			2						
インド			2			2				1		1 (1)	3			5 (1)	1			3 (1)	3			7 (1)						
インドネシア			4 (3)			4 (3)														4 (3)				4 (3)						
ウズベキスタン												1				1				1				1						
エルサルバドル	1					1											1							1						
ガンビア												2				2				2				2						
カンボジア	1					1											1							1						
ケニア													1			1					1			1						
コートジボワール													2			2				2				2						
コロンビア														1 (1)	1 (1)						1 (1)			1 (1)						
コンゴ民主共和国												1	1 (1)			2 (1)				1 (1)	1 (1)			2 (1)						
ジンバブエ													1 (1)			1 (1)				1 (1)				1 (1)						
スペイン															3 (1)	3 (1)					3 (1)			3 (1)						
タイ				1 (1)		1 (1)			1	1										2 (1)				2 (1)						
ドイツ															3	3					3			3						
トーゴ													1			1				1				1						
ネパール													3			3				3				3						
バキスタン			2			2														2				2						
バングラデシュ			4 (1)	1		5 (1)						1 (1)				1 (1)				5 (2)	1			6 (2)						
ブラジル	1		1			2											1			1				2						
フランス													2			4	6				2	4		6						
ベトナム											1	1				2	1			1				2						
ベネズエラ			1			1														1				1						
マレーシア				3 (2)		3 (2)	10 (5)				10 (5)	1	1			2	11 (5)			1 (2)	3 (2)			15 (7)						
ミャンマー			1 (1)			1 (1)														1 (1)				1 (1)						
モーリタニア				1 (1)		1 (1)														1 (1)				1 (1)						
モンゴル	1					1						6 (3)				6 (3)	7 (3)							7 (3)						
韓国	3					3	6				6	28 (3)	1	1	1		1			32 (3)	37 (3)	2	1	41 (3)						
台湾															1	1				1				1						
中国											2 (2)	2 (2)	11 (3)	42 (5)	32 (12)	26 (8)				3 (2)	114 (30)	11 (3)	42 (5)	32 (12)	28 (2)	3 (2)	116 (32)			
計	7 (0)	0 (0)	15 (5)	6 (4)	0 (0)	0 (0)	28 (9)	16 (5)	0 (0)	0 (0)	3 (2)	0 (0)	19 (7)	48 (9)	43 (5)	43 (14)	40 (11)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	16 (4)	192 (43)	71 (14)	45 (5)	58 (19)	49 (17)	16 (4)	0 (0)	0 (0)	239 (59)

注1：() 内は、女子を内数で示す。

注2：「国費等外国人留学生」には日韓共同理工系学部留学生3名、「外国政府派遣等留学生」には日韓共同理工系学部留学生6名を含む。

注3：「研究生等」には、「短期留学生」（主として大学間交流協定に基づいて母国の大学に在籍し、必ずしも学位取得を目的としない、概ね1学年以内の1学期間又は複数学期教育を受ける留学生）を含む。

注4：外国人留学生数には未渡日者を含む。



大学間学術交流協定数	86	部局間学術交流協定数	19	合計国・地域数	37
------------	----	------------	----	---------	----

学生交流について：●授業料等不徴収の条項あり ○授業料等不徴収の条項なし

国・地域	大学名／機関名	部局間交流	学生交流	締結年
アフガニスタン	カブール大学		○	2005
	バングラデシュ	バングラデシュ工科大学		○
中国	陝西科技大学		○	1990
	清華大学		●	2008
	西安交通大学		●	1996
	浙江大学		○	1997
	北京理工大学		○	1997
	北京化工大学		●	2005
	北京化工大学炭素繊維与複合材料研究所	○		2007
	同济大学		●	2006
	中国科学院半导体研究所			2007
	復旦大学		○	2007
	中山大学		○	2008
	四川省社会科学院		○	2008
	廈門大学材料学院	○	○	2009
	大連東軟信息学院		●	2010
	中国地質大学		●	2019
	蘭州大学		●	2019
	汕頭大学		●	2020
中国科学院工程熱物理研究所		○	2020	
長春大学図書館	○		1995	
インド	アナ大学		●	1996
	インド工科大学ボンベイ校		○	2002
	中央ガラス・セラミックス研究所			2005
	デリー大学		○	2007
	インド国立科学研究所		○	2009
	鉱物および材料工学研究所科学および工業研究カウンスル	○		2013
	ソナ工業大学 フォトニクス・ナノテクノロジーセンター	○	○	2014
	インド工科大学バラナシ校		●	2019
インド工科大学マドラス校		●	2022	
インドネシア	ウダヤナ大学		●	2003
韓国	漢陽大学校		●	2003
	ソウル国立大学電気情報工学専攻	○		2005
	ソウル国立大学経営工学専攻	○		2015
	明知大学校		●	2010
マレーシア	マラ工科大学		●	2005
	マレーシア工科大学		●	2006
	ソン・フセイン・オン・マレーシア大学		●	2017
	マレーシア プトラ大学		●	2020
ミャンマー	ヤンゴン・コンピュータ大学		●	2018
	ヤンゴン情報技術大学		●	2020
オマーン	サルタン カブス大学		○	2003
フィリピン	ボホール島州立大学		●	2016
	ミンダナオ州立イリガン工科大学工学部	○	●	2020
タイ	タマサート大学		●	2004
	泰日工業大学		●	2007
	チュラロンコン大学		●	2008
	モンクット王工科大学 ラートクラバン校		●	2018
	スラナリー工科大学		●	2019
台湾	国立台北科技大学		●	2005
	国立清華大学		●	2020
トルコ	ドゥムルプナル大学冶金・マテリアル工学専攻	○	○	2019
ベトナム	ベトナム科学技術アカデミー物質科学研究所		○	2008
	ハノイ工科大学		●	2008

国・地域	大学名／機関名	部局間交流	学生交流	締結年	
アフリカ	エジプト エジプト英国大学		●	2019	
オセアニア	オーストラリア クイーンズランド大学社会学専攻	○	○	2016	
	ウーロンゴン大学		●	2017	
	ニュージーランド オークランド工科大学		○	2018	
ヨーロッパ	オーストリア ウィーン工科大学		●	2014	
	ブルガリア ペリコ・タルノボ大学		●	2013	
	チェコ共和国 チェコ工科大学土木工学部	○	●	2022	
	フィンランド アールト大学		○	2003	
	フランス	リモージュ大学、ENSIL - ENSCI		●	2003
		国立中央理工科学校リール校		●	2023
		Efrei Paris		●	2015
		ESTP		●	2009
		ESIGELEC		●	2010
		ポワティエ大学		●	2010
	ドイツ	ケムニッツ工科大学電気情報工学部	○		2006
		エアランゲンニュルンベルク大学		●	2011
		ウルム大学		●	2019
		フリードリヒ・シラー大学イェナ化学・地球科学専攻	○	○	2019
		ドレスデン工科大学電気情報工学専攻	○	●	2022
	ハンガリー ブダペスト工科大学		○	2019	
	イタリア	バドバ大学		●	2019
		サレルノ大学		●	2018
		シエナ大学		●	2020
		ミラノ工科大学		●	2021
	ラトビア リガ工科大学		●	2020	
	ノルウェー	アグデル大学理工学専攻	○	○	2017
		ノルウェー科学技術大学工学部	○	●	2020
	ポーランド	ポズナン工科大学		●	2018
		ウッチ工科大学		●	2018
	ポルトガル コインブラ大学		●	2020	
	ルーマニア	ヤシ「アレクサンドルーイオンクザ」大学		○	1999
ヤシ工科大学			●	2018	
ティミショアラ工科大学			●	2022	
ロシア メンデレーフ・ロシア化学技術大学		●	1991		
スペイン	バレンシア州立工芸大学		●	2000	
	アルカラ大学		●	2015	
	バルセロナ自治大学		○	2016	
	バレンシア大学		○	2019	
	マドリード・カルロス3世大学		○	2019	
スウェーデン ルレオ工科大学		●	2013		
スイス スイス連邦材料試験研究所	○	○	2016		
英国	インペリアル・カレッジ・ロンドン		○	1991	
	リーズ大学		○	1991	
	リーズ大学粒子科学工学研究所	○		2007	
	シェフィールド大学			2005	
北米	アーカンソー大学フォートスミス校		○	2007	
	クレムソン大学		○	2008	
	フロリダ大学		○	2010	
	リーハイ大学		●	2020	
南米	ブラジル ブラジリア大学		○	1999	
	バラナ工業大学電気情報工学専攻	○		2014	

2022年度科学研究費助成事業

件数	金額（千円）
219	775,930

2022年度知的財産収入

内 訳	金額（千円）
特許権等	32,294
著作権	649
ノウハウ	132,914
有体物	7,016
合 計	172,873

2022年度財政状況

収入		支出	
(単位：百万円)		(単位：百万円)	
区 分	決算額	区 分	決算額
運営費交付金	4,988	人件費	6,056
自己収入	3,720	物件費	2,599
学生納付金収入	3,281	外部資金関係事業費	3,158
雑収入	438	施設整備費補助金等事業	833
外部資金関係収入	3,303	翌年度への繰越金	966
施設整備費補助金等	833	計	13,614
施設整備費補助金	807		
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	26		
前年度からの繰越金	768		
計	13,614		

注1：単位未満の切り捨てにより合計額が一致しない場合がある。

注2：外部資金関係収入については、〈外部資金関係内訳〉を参照。

〈外部資金関係内訳〉

(単位：百万円)

区 分	決算額
寄附	394
受託研究費	1,440
共同研究費	865
受託事業費	71
授業料等減免費交付金	96
国立大学法人設備整備費補助金	180
研究拠点形成費等補助金	5
中小企業経営支援等対策費補助金	11
官民による若手研究者発掘支援事業費助成金	46
次世代研究者挑戦的研究プログラム助成金	34
間接経費（科学研究費補助金等）	157
計	3,303

注1：単位未満の切り捨てにより合計額が一致しない場合がある。

注2：決算額については、2022年度決算資料に基づく。

主な教育研究補助金採択状況

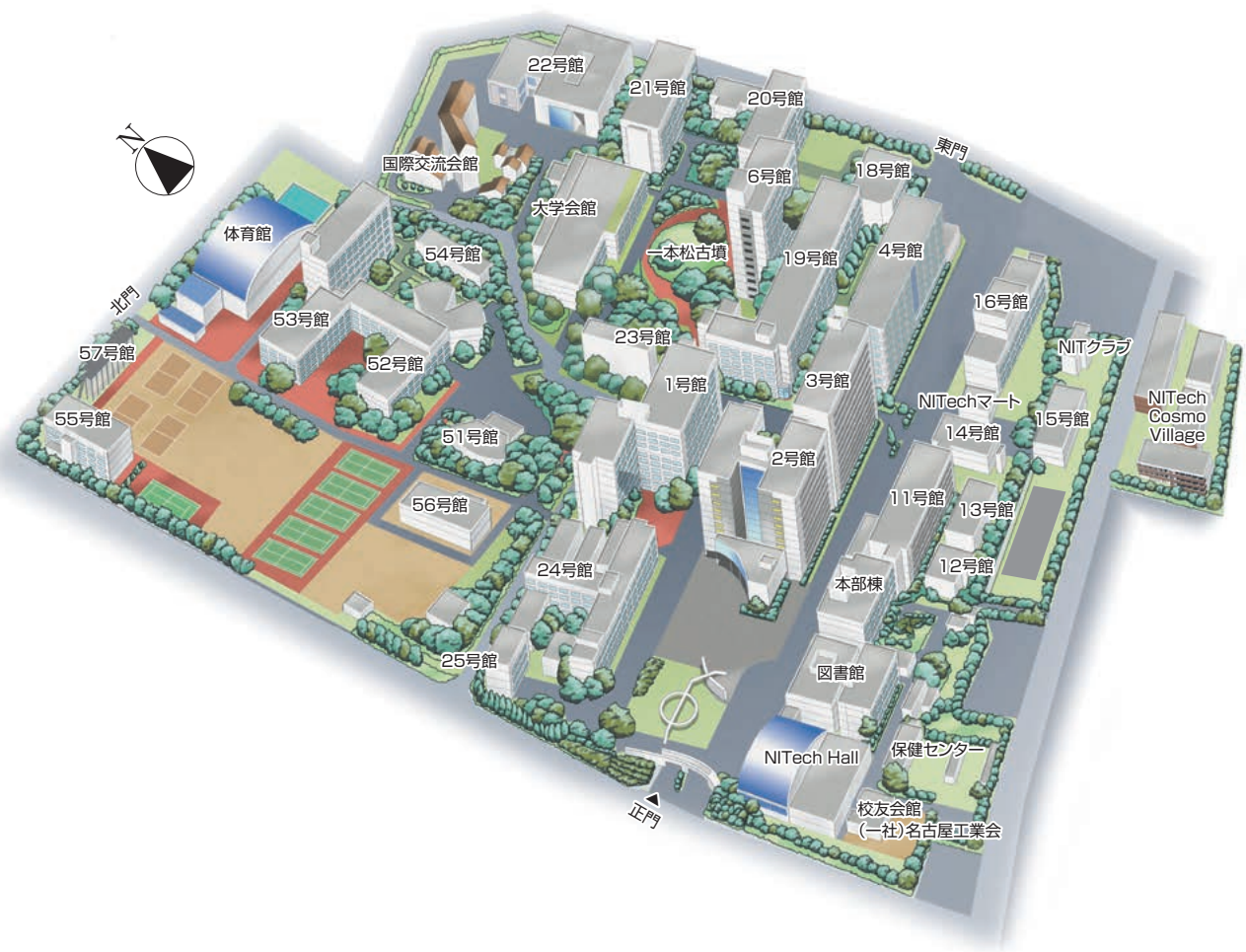
事業名	プロジェクト名	期 間	内 容
次世代研究者挑戦的研究プログラム	「複数指導教員体制による新しい研究分野を開拓する次世代研究者育成プロジェクト」	2021年度～2025年度	高度な専門性を有しつつ、関連他分野の知識や技術を積極的に自身の研究に取り入れる広い視野と柔軟性を持ち、他の研究者と協働して研究を進めることができる、世界の第一線で活躍し次世代を先導する若手研究者人材を育成する。

土地・建物

区 分		建物 (単位: m ²)	土地 (単位: m ²)	所 在 地
御器所団地	専門学科・共通教育等	106,346	138,664	〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 電話 052 (732) 2111
	本部棟	3,299		
	産学官金連携機構	3,565		
	新領域学院	156		
	図書館	5,577		
	全学共通支援組織	1,152		
	教育推進組織	1,433		
	学術推進組織	2,944		
	研究人財高度化組織	154		
	NITech Hall	1,667		
	体育館	2,479		
	55号館 (課外活動共用施設)	1,729		
	57号館 (課外活動施設)	485		
	大学会館	4,478		
	国際交流会館	2,155		
	NITクラブ	264		
	校友会館	589		
	NITech マート	303		
その他	2,103			
小 計	140,878	138,664		
千種団地	千種運動場	481	34,439	〒464-0083 名古屋市千種区北千種二丁目512-1 電話 052 (711) 2742
	学生寮 (恒和寮)	2,933	7,336	
	小 計	3,414	41,775	
先進セラミックス研究センター	2,754	20,943	〒507-0071 多治見市旭ヶ丘十丁目6-29 電話 0572 (27) 6811	
多治見駅前地区	*a 1,067		〒507-0033 多治見市本町三丁目101-1 (クリスタルプラザ多治見4階) 電話 0572 (24) 8110	
蒲郡艇庫	*a 224		〒443-0014 蒲郡市海陽町1-7 (蒲郡市営共同艇庫 B-1)	
庄内川艇庫	376	635	〒454-0944 名古屋市中川区大蟻螂町字西流358-3	
志段味課外活動施設	246	*a 7,683 87	〒463-0002 名古屋市守山区大字中志段味字南原2678 電話 052 (736) 1322	
狭間団地 (ナイトック・コスモ・ヴィレッジ)	3,803	3,955	〒466-0062 名古屋市昭和区狭間町27	
合 計	151,471 *a 1,291	213,655 *a 87		

*a: 借上げ数量を、外数で示す。

学内配置図



クラブ・サークル

体育系	
1	陸上競技
2	水泳
3	硬式野球
4	準硬式野球
5	硬式テニス
6	ソフトテニス
7	バスケットボール
8	男子バレーボール
9	女子バレーボール
10	卓球
11	バドミントン
12	サッカー
13	ラグビー
14	アメリカンフットボール
15	アイスホッケー
16	ハンドボール
17	柔道
18	剣道
19	体操
20	馬術

21	弓道
22	合気道
23	ゴルフ
24	ボート
25	ヨット
26	競技スキー
27	ライフル射撃
28	航空
29	自動車
30	ワンダーフォーゲル
31	ビリヤード
32	日本拳法

文化系	
1	管弦楽団
2	ギターアンサンブル
3	軽音楽部 A. F. Q.
4	PMC 祭ん (ライブ)
5	合唱団
6	E. S. S. (英語研究)
7	美術

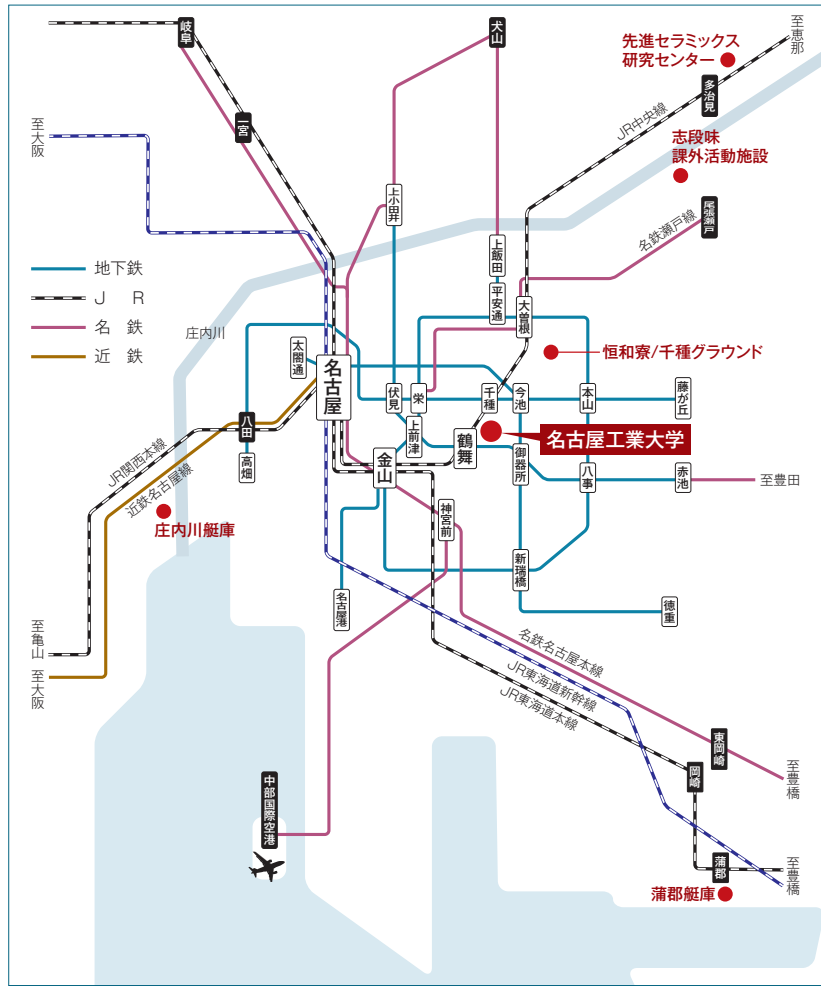
8	将棋
9	囲碁
10	鉄道研究会
11	S-EV (ソーラーカー)
12	コンピュータ倶楽部
13	ロボコン工房
14	Dance Freaks Community (DFC)
15	マジックサークル NIT
16	吹奏楽団
17	環境委員会 NEP
18	天文
19	人力飛行機研究会 NIEWs
20	COde (プログラミング)
21	漫画研究
22	アカペラサークル Grazie!!
23	レスキューロボットプロジェクト SAZANKA

同好会	
1	Blue Grass (テニス)
2	シミュレーションゲーム友の会 (SLG)
3	V. I. C (バレーボール)

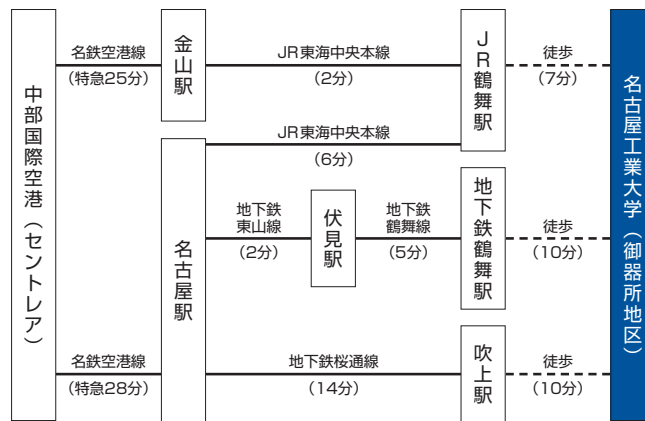
4	ポケモンサークル Nit Poke
5	TABLE STUDIO (カードゲーム)
6	Chuck (軟式野球)
7	彩楼~SAYA~(学内女子学生の支援)
8	NITJ (サッカー)
9	MJ (競技麻雀)
10	MKC (バンド)
11	学生山岳同人 鶴
12	NIT PACOD (ダンス)
13	中国留学生学友会
14	NaSH (アントレプレナーマインドの醸成)
15	スマブラサークル
16	クイズ研究会
17	筋トレ・バキ同好会
18	International meetings
19	コーヒー研究会
20	基幹工学レジャー・IT 交流会
21	ライフセービングクラブ
22	写真サークル

アクセスマップ

アクセスマップ



名古屋駅からおよそ15分。
緑豊かな鶴舞公園のそばに立地。
名古屋工業大学は交通アクセスが
良いだけでなく、豊かな自然に
囲まれています。



※ () 内の時間は目安です。

国立大学法人 名古屋工業大学

概要 2023-2024

2023年8月発行

発行/名古屋工業大学

所在地/〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町

TEL 052-732-2111

URL <https://www.nitech.ac.jp>

編集/名古屋工業大学企画広報課

■ 表紙デザインについて

人々の対話 (2つの円) から新たな技術 (名工大カラーの正方形) が生まれ、社会に広まっていく様子を表現しました。円の色はそれぞれ暖色が心の豊かさを、寒色が技術力を象徴しており、斜めの構図は革新的で力強い名工大の未来をイメージさせます。人と技術の融合から生まれる創造的な力と、前進を続ける名工大の精神を表しています。

■ 作成者

名古屋工業大学大学院工学研究科
工学専攻 社会学系プログラム (博士前期課程1年)
原田沙和